

第17回食育推進全国大会の概要について

- (1) **大会名称** 第17回食育推進全国大会 in あいち
- (2) **主 催** 農林水産省、愛知県、
第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会
- (3) **開催日** 2022年6月18日(土曜日)・19日(日曜日)の2日間

(4) 開催の目的

- 2021年度からスタートする第4次食育推進計画「あいち食育いきいきプラン2025」では、これまで継続してきた「体」・「心」・「環境」・「支える」の4つの食育の取組を継承するとともに、健全な食生活の実践力を高めていくこととしている。
- 中止となった第15回大会で培った、食育関係者の連携を一層強化する機会とするとともに、県民が「食」に関する深い学びや新たな発見ができる場として位置づける。
また、「あいちの食育」の理念を全国に向けて発信し、食育の取組に対する機運を高めていく。
- 全国に誇る愛知の豊かな農林水産物やこれまで育んできた食文化など、あいちの「食」の魅力を県内外に広くPRし、需要拡大につなげる機会としても活用する。

(5) 大会のテーマ “SHIN化”する「いきいき食育」あいちから ～健康な体、豊かな心、環境に優しい暮らし～

「新化」…時代に合わせた変化
「進化」…多様な発展
「深化」…質の向上
「伸化」…横展開のつながり

「S」…Sustainable(持続可能な)
「H」…Healthy(健康な)
「I」…Interesting(興味深い)
「N」…Network(連携)

(6) 大会のコンセプト

◆食育を通じた交流と学びの場

食育活動に取り組む団体、企業及び個人等の多様な取組主体が連携・協力してすすめてきた「あいちの食育」を通じて、新しい時代の食育のあり方について提案し、幅広い世代の全国の仲間と学びあう場とする。

◆あいちの「食」の魅力を体感する場

自然と地域文化の融合で作りに上げてきた愛知の郷土料理、モノづくりの知恵を生かした愛知の発酵文化、豊かな風土が作り上げた愛知の農林水産物など、あいちの「食」の魅力を体感し、「食」への関心や理解を深める場とする。

(7) 会場

Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)
 展示ホールA、会議室
 (常滑市セントレア 5 丁目 10-1)



(8) 目標来場者数

20,000 人 (感染拡大防止等による入場制限が無い場合)

2018 年度	第 13 回	大分県大会	33,500 人
2019 年度	第 14 回	山梨県大会	21,500 人
2020 年度	第 15 回	愛知県大会	中止
2021 年度	第 16 回	岩手県大会	Web 開催

(9) 主な企画内容

- ▶ 開会式、引継式
- ▶ 食育活動表彰式
- ▶ 食育に関するシンポジウム
 - ・食育関係の学識者等による講演及びパネルディスカッション等
- ▶ ステージイベント
 - ・著名人の講演、キャラクターショー等
- ▶ 本県農林水産業のPR
- ▶ 調理イベント (料理教室、レシピコンテスト等)
- ▶ 食育関係者によるブース出展
- ▶ 県産農林水産物や県ゆかりの料理等の飲食・販売



(10) 出展ブース

160 団体程度

展示ブース	: 120 団体 (うち国募集 60、県募集 60)
物販・飲食ブース	: 40 団体 (県募集)

(11) 県予算

準備年度 (2021 年度) : 7,000 千円

【第 15 回大会】

準備年度 (2019 年度) : 7,229 千円

開催年度 (2020 年度) : 69,492 千円 (他に農林水産省予算 16,400 千円)